

発行所 東京都防衛協会
〒162-0844

東京都新宿区市谷八幡町13番地
東京洋服会館9階

TEL: 03-6280-8427

FAX: 03-6280-8428

e-mail: info@tda.tokyo

HP: www.tda.tokyo



東京都防衛協会会報

第36号 (令和7年(2025年)4月1日)

○東京都防衛協会は、区市町村の民間の有志で構成されている地区協会を中心に、昭和41年3月に結成された任意の団体です。

○「自分の国は自分で守る」の気概をもって、広く都民の間に防衛意識の普及高揚を図るとともに自衛隊を激励支援してその充実発展に寄与するような広範な活動を続けています。

第60回定期総会に上程する案件を審議する ための理事会を開催・全議案を理事の賛成多数で決議

東京都防衛協会(会長 大宮英明)は3月6日(木)、令和6年度理事会を東京洋服会館3階ジェントリーホールにおいて行った。4月22日(火)に実施する第60回定期総会に上程する審議案件を審議し原案通り議決された。その後、航空自衛隊宇宙作戦群司令 1等空佐 石井浩之氏による防衛講演会並びに懇親会を実施し、令和7年度の活動に向けて、準備を開始した。

- 理事会**
理事会は、国家儀礼の後、大宮会長のあいさつに引き続き吉田理事長を議長に選出して議事を進行した。
- 審議案件**
- ①第1号議案 令和6年度事業報告
 - ②第2号議案 令和6年度収支決算書
 - ③第3号議案 令和7年度事業計画(案)
 - ④第4号議案 令和7年度収支予算書(案)
 - ⑤第5号議案 役員人事(案)

令和6年度はこれまでどおり防衛省自衛隊を激励・支援することに加え、昨年元旦に発生した能登半島大地震の教訓を踏まえて、警察、消防、自衛隊という「公助」にだけ依存するのではなく、「自助」あるいは「共助」の主体として、夫々の地区協会あるいは一人ひとりの会員が模範を示すことを目指しました。



理事会(大宮会長挨拶)

令和6年度はこれまでどおり防衛省自衛隊を激励・支援することに加え、昨年元旦に発生した能登半島大地震の教訓を踏まえて、警察、消防、自衛隊という「公助」にだけ依存するのではなく、「自助」あるいは「共助」の主体として、夫々の地区協会あるいは一人ひとりの会員が模範を示すことを目指しました。

令和6年度はこれまでどおり防衛省自衛隊を激励・支援することに加え、昨年元旦に発生した能登半島大地震の教訓を踏まえて、警察、消防、自衛隊という「公助」にだけ依存するのではなく、「自助」あるいは「共助」の主体として、夫々の地区協会あるいは一人ひとりの会員が模範を示すことを目指しました。

令和6年度はこれまでどおり防衛省自衛隊を激励・支援することに加え、昨年元旦に発生した能登半島大地震の教訓を踏まえて、警察、消防、自衛隊という「公助」にだけ依存するのではなく、「自助」あるいは「共助」の主体として、夫々の地区協会あるいは一人ひとりの会員が模範を示すことを目指しました。

大宮会長挨拶
令和6年度 理事会開催にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

受けています。ここに参集していただいている理事、即ち各地区協会の会長、副会長の素晴らしいリーダーシップと事務局長をはじめとする会員の皆様のフォローアップにより、所期の成果を得ることができたものと考えています。本当にありがとうございます。

防衛講演会
理事会に引き続き、航空自衛隊宇宙作戦群司令 1等空佐 石井浩之氏により、「航空自衛隊は今、宇宙領域へ」という演題で「宇宙と人工衛星に関する紹介」、「宇宙空間で高まるリスク」、「自衛隊の宇宙に対する取組(自衛隊が宇宙領域へ活動範囲を拡大させた経緯、宇宙作戦群の編成・任務・活動内容等)」について、丁寧にわかりやすく、講演していただいた。講演後の質疑応答も大宮会長をはじめ、多数の聴講者から質問が相次ぎ、聴講者の関心の高さが伺われ、充実した講演となった。



防衛講演会(石井1佐)



無人兵器は、冷戦が終結し、むしろ本格的な大規模戦闘の危機が遠くないと見られる。無人兵器は、冷戦が終結し、むしろ本格的な大規模戦闘の危機が遠くないと見られる。

防衛サロン

「無人アセット防衛能力」 その発展と今後の課題 東京都防衛協会 常任理事 渡邊 剛次郎

我が国においても、航空自衛隊では2022年から大型無人偵察機と倫理上の問題が生じつつある。国家安全保障と整理していく必要がある。現時点ではまだ国際的なコンセンサスが...

無人アセット防衛能力の発展と今後の課題。無人アセット防衛能力の発展と今後の課題。無人アセット防衛能力の発展と今後の課題。



防衛講演会(横田地本長) 総会(秋山会長挨拶)

隊員及び家族の皆様の遺言アドバイザー
柴田 純一 行政書士 (遺言・相続 専門)

遺言書がなく揉める相続。揉めたら全員が敗者です。勝者は一人もいません。あなたの遺言書があなたの家族を守ります。「遺言書」づくりをサポート致します。

遺言書は、あなたと家族の絆の証明書!!

行政書士 柴田法務会計事務所
〒173-0035 東京都板橋区大谷口2-24-13 受付時間/10:00~18:00
TEL 03-6780-1408 FAX 03-6780-1409
E-mail/info@yuigonsyobiz http://www.yuigonsyobiz/

明治記念館

婚・宴会のご用命をお待ち申し上げます

法人営業部 担当 武本 茂 (陸OB 防大27期)
TEL: 03-3746-7711 Mobile: 080-2384-9560
E-mail: s.takemoto@meijikinenkan.gr.jp

相続・事業承継 対策と税務申告

税理士・事業承継士 秋田 耕治郎

「命の綱」を繋ぐお手伝い
相続も事業承継も早めの準備が重要です。私たちは、皆様のご大切な想いと財産を未来へと繋ぐお手伝いをさせていただきます。真心と感謝と祈りを込めて。

秋田会計事務所 相続支援センター
千代田区水道橋相談室
〒101-0061 東京都千代田区三崎町3-2-16 三弘ビル3F
TEL 03-3263-3458 FAX 03-3263-3459
E-mail: akita@tkcnf.or.jp URL: http://www.akita-kaikai.jp

協賛広告有難うございます!

東京地本コーナー

東京消防庁と人材確保に係る協定を締結

自衛隊東京地方協力本部（本部長 横田陸将補）は1月30日、東京消防庁が双方の採用制度や人材募集の取組等について理解を深め、職業説明会等のイベントを実施する際の相互に参加を要請できることとした。また、東京消防庁の採用は狭き門であるところ、任期制自衛官として勤務し、消防を受験して合格した場合でも途中退職することなく、任期満了後に特別退職手当を得て入庁できる制度が定められた。さらに、協定に基づく第一歩として東京消防庁期待します。」と述べた。

この協定は、任期制自衛官や消防職員に關して少子化等を背景とする厳しい募集採用活動に対応するため、双方の人材確保や効率的な募集採用活動を実施することを目的とし、相互の協力体制を強化するため、建設的な協議を重ね協定締結に至ったものである。協定では、東京地本と東京消防庁が双方の採用制度や人材募集の取組等について理解を深め、職業説明会等のイベントを実施する際は相互に参加を要請できることとした。また、東京消防庁の採用は狭き門であるところ、任期制自衛官として勤務し、消防を受験して合格した場合でも途中退職することなく、任期満了後に特別退職手当を得て入庁できる制度が定められた。さらに、協定に基づく第一歩として東京消防庁期待します。」と述べた。

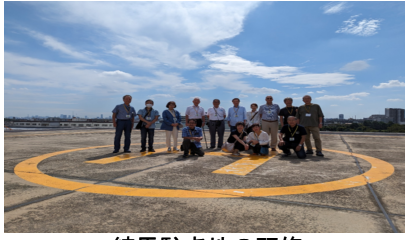
活動最前線!

地区防衛協会コーナー

渋谷区

当協会は自衛隊の応援団として約50名で活動しております。

新規会員を募集するもメリットが無いのかとなかなか集まらないのが実情です。



練馬駐屯地の研修

令和7年度は市ヶ谷見学、自衛隊部隊の見学を考えております。年会費3,000円で誰もが入会しやすい入会条件で会員募集を行ない、東京都防衛協会に納める会費分を集め、何か行事を企画した際は、極力参加者負担で行っております。

渋谷区防衛協会 会長 近藤 彰敏

手当てを得て入庁できる制度が定められた。さらに、協定に基づく第一歩として東京消防庁期待します。」と述べた。

東京地本は今後も積極的に各機関と連携し、自衛隊の人的基盤の充実に努め、国民の負託に応えられるよう、引き続き業務に邁進するとしている。

この研修会は、キャンプやお祭り、運動会等、地域行事への積極的な参加を通じて、将官の丁寧な説明と展示の地域人材の育成を目的に掲げて活動するジュニアリーダーの資質向上を目的に開催されており、当日は小学



横田地本長と門倉人事部長

板橋区ジュニアリーダー研修会支援を実施

自衛隊東京地方協力本部北地域事務所（所長 白岩一陸尉）は2月16日、板橋区立第一小学校体育館で開催された「令和6年度板橋区ジュニアリーダー研修会」（主催 板橋区青少年委員会）を支援した。

この研修会は、キャンプやお祭り、運動会等、地域行事への積極的な参加を通じて、将官の丁寧な説明と展示の地域人材の育成を目的に掲げて活動するジュニアリーダーの資質向上を目的に開催されており、当日は小学

見られた。また、防災に関するクイズでは、皆で意見を出し合いながら回答を導き出すなど協働性の強化、加えて防災に対する意識高揚と知識向上が図れた。

本研修会開催にあたり、主催者から北地域事務所へ「防災」に関する学びの機会の提供依頼があったため、研修内容を「土のう作成」、「応急担架」、「応急寝袋の作成」及び「骨折等に対する応急処置」とし、最後に防災に関するクイズを実施した。

この研修会は、キャンプやお祭り、運動会等、地域行事への積極的な参加を通じて、将官の丁寧な説明と展示の地域人材の育成を目的に掲げて活動するジュニアリーダーの資質向上を目的に開催されており、当日は小学

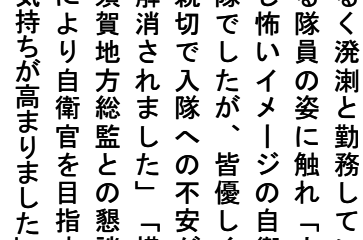


防災クイズ出題中

入隊予定者等が横須賀基地を見学

自衛隊東京地方協力本部新小岩募集案内所（所長 藤野一陸尉）は2月13日、入隊予定者等25名に対し、入隊意欲の向上、入隊への不安の払拭及び自衛隊への理解を深めることを目的に海上自衛隊横須賀基地見学を実施した。本企画は、入隊予定者への個別の案内及びSNSを活用した情報発信により多数の応募を受けて計画・実行したものである。

当日は、護衛艦「くまの」の艦内見学をはじめ、「曳船」での港内クルーズ及び横須賀隊員との交流が行われた。参加者は、国防の最前線である隊員の仕事に感銘を受け、自衛隊への理解が深まった。また、横須賀地方総監との懇談も行われ、今後の活動について話し合われた。



横須賀地方総監との懇談

狛江市

狛江市防衛協会は再興から本年度10年を迎えます。再起動以来、東京都防衛協会と連携し、自衛隊の任務・防衛に対する意識を高める活動を行っております。コロナ禍で活動の制限された期間もありましたが、一昨昨年は陸上自衛隊富士学校の視察、昨年11月には海上自衛隊横須賀基地を視察したほか、横須賀軍港めぐりに乗船、アメリカ海軍や海上自衛隊の護衛艦、潜水艦等を間近で見ることが出来ました。

諸課題を克服し、防衛協会全体で現在のあり方を改善すべく、積極的に活動を展開することが肝要と考えます。

総合火力演習など陸・海・空自衛隊の訓練成果を参観出来なくなり、

東村山市

令和6年6月1日（土曜日）成美教育文化会館にて定期総会を行いました。案件議案全て承認を頂きまして、市民の方に自衛官に関心を持って貰う啓発活動をしました。

空幕僚副長大串康夫氏を講師に迎えて講演を頂きました。日本を取り巻く安全保障の現状について聴講した会員は「自分の国は自分で守る」強い気概を感じました。その後、講師を交えて懇親会を行い盛会にて終了しました。

令和6年6月1日（土曜日）成美教育文化会館にて定期総会を行いました。案件議案全て承認を頂きまして、市民の方に自衛官に関心を持って貰う啓発活動をしました。



横須賀基地の研修

板橋公安系公務員合同職業説明会に参加

自衛隊東京地方協力本部北地域事務所（所長 白岩一陸尉）は2月18日、板橋消防署にて開催された東京地本北地域事務所・板橋警察署・板橋消防署の公安系公務員合同説明会に参加した。

この説明会は、板橋区所在の自衛隊、警察及び消防が初めて合同で行ったもので、公安系公務員を希望する来春卒業の学生など、約30名が参加した。

まず、全般説明において各機関から順次にプレゼンを行った後、各ブースに分かれて行う個別説明に移行した。

板橋公安系公務員合同職業説明会に参加

特に、個別説明において、東京地方協力本部と東京消防庁が「自衛隊及び消防職員の募集採用活動に関する協定」を締結したことにより、任期制自衛官として入隊した際に大きなメリットが生まれたことについて、広報官が丁寧に説明した。参加者からは「自衛隊と東京消防庁の協定締結の具体的な内容を知れてよかった。」「警察以外にも視野に入りたい。」「進路選択の幅を広げることができた。」「自衛隊も志願しようと思う。」といった前向きな感想と手応えを得た。

北地域事務所は、担任地域の警察と消防とのさらなる連携強化を

北地域事務所は、担任地域の警察と消防とのさらなる連携強化を



人間基地の研修

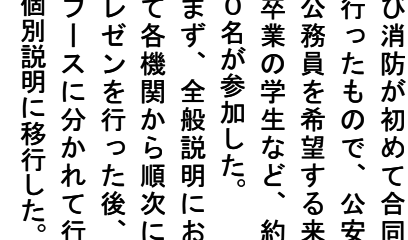
東久留米市防衛協会 会長 大澤 進

広報官による説明（その1）

図り、自衛隊に対する理解向上と志願者の獲得を図っていくとして

図り、自衛隊に対する理解向上と志願者の獲得を図っていくとして

図り、自衛隊に対する理解向上と志願者の獲得を図っていくとして



広報官による説明（その2）

図り、自衛隊に対する理解向上と志願者の獲得を図っていくとして

図り、自衛隊に対する理解向上と志願者の獲得を図っていくとして